

一弦ギターを作って演奏しよう

1. 日時

2012年5月13日(日) 10:00~12:00、13:30~16:00

2. 場所

科学博物館 実験室

3. 参加者数

工作に参加された方、40名程度(準備した材料がすべてなくなりました)

4. テーマと実験内容

(1)音とは?

ギターで音を出し、弦の震えが音を出すことを知る。

弦の張り強さ、太さで音が変わることを学ぶ。

(2)聞こえない音?

ウェーブジェネレータで100Hz~20.000Hzのサイン波を発生させ、自分の耳で聞き取れる波長の限界を確認する。

(3)弦楽器のしくみと音階調整方法

弦楽器の話~平均律音階と弦の長さとの高さの関係

(4)身近な材料で一弦ギターをつくって演奏しよう!

ギターの作り方

演奏方法

5. 実施報告

音は空気を伝わって聞こえること。また、耳で聞くことのできる音の範囲を学習した後、ウェーブジェネレータで自分の耳で聞き取れる音域を実際に確認することで、音に対する理解を深めてもらった。

一弦ギター工作では、子ども達は、お父さん、お母さんと一緒に作業し、フレットの取り付けなど、それぞれが工夫して取り組んでいた。

時間が足りず、演奏方法の説明が不十分だった。



工作風景。



手つきがイイですね。



細かい作業です。



お母さんと分業して。



こちらと一緒に。



ギター本体のカッティングです。



こちらはお父さんとの分業ですね。



集中しています。



なかよく楽しそう。



完成したギター、カッコイイ



黒色ギター。



持ち方が決まってますね。



ヘビメタ系。稲妻ギター
本日の私のお気に入りです！



演奏中の表情がいいですね。



お揃いの黄色いギター
持ち方も様になっています。



ドレミが弾けたね！



楽しそう



真剣です・・・



一弦ギターはサウスポーでも
OKです。



丸型のギター。デザインがカワイイですね。

以上